ボーリング柱状図

※掘削範囲は、概ねAP+1.0mまでである。

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その5）［7街区］

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	K-7'	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地先			北緯	
発注機関	東京都　中央卸売市場			調査期間	平成 19年 9月 13日 ～ 19年 9月 14日	東経	
調査業者名	興亜開発株式会社 電話（03-3633-7351）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	6.60m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 水平0° 90°	使用機種	
総掘進長	4.60m					試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	－
						エンジン	－	ポンプ	カノーV5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 標高 (m)	試験名および結果	試料採取 標高 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日
1	6.10	0.50	0.50		盛土（じゃり質砂混り土）	暗褐			細砂を主体。細礫・粗砂を混入。	8/30 1.60									6.10				
2					盛土（粘性土）	暗褐～暗灰			粘土を主体とし、砂分・シルト分を全体に混入。所々に礫を混入。										5.60				
3	3.00	3.10	3.60																4.00				
4	2.00	1.00	4.60		盛土（じゃり混りローム）	褐			ロームを主体。礫を所々に混入。										3.20				9/15
5																			2.70				
																			2.00				

ボーリング柱状図

※掘削範囲は、概ねAP±0mまでである。

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その5）［7街区］

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	K-11'	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地先					北緯	
発注機関	東京都　中央卸売市場			調査期間	平成 19年 9月 10日 ～ 19年 9月 11日			東経	
調査業者名	興亜開発株式会社 電話（03-3633-7351）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	11.71m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	鉛直 90° 水平 0°	使用機種	
総掘進長	9.70m								

試錐機	YBM-05	ハンマー落下用具	－
エンジン	－	ポンプ	カノーV6

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60	原位置試験 標高 (m)	試験名および結果	試料採取 標高 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
1																							
2																							
3																							
4																							
5																							
6																			6.01				
7	4.61	7.10	7.10		盛土（礫混じり粘性土）	暗褐			0.50m迄砕石主体。 シルト主体、砂分・粘土分を不規則に混入。 礫を全体に混入。										5.01				
8										9/3 8.23									4.01				9/10
9	2.01	2.60	9.70		盛土（ローム混礫ローム）	褐			ローム質土を主体。 礫、コンクリート殻を混入。										3.01				
10																			2.01				9/11

ボーリング柱状図

※掘削範囲は、概ねAP±0mまでである。

調　査　名　専門家会議の運営に係る調査委託（その5）［7街区］

ボーリングNo

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	N－9’	調査位置	東京都江東区豊洲六丁目地先			北緯	
発注機関	東京都　中央卸売市場			調査期間	平成 19年 9月 12日 ～ 19年 9月 12日	東経	
調査業者名	興亜開発株式会社 電話（03－3633－7351）	主任技師	[redacted]	現場代理人	[redacted]	コア鑑定者	[redacted]	ボーリング責任者	[redacted]
孔口標高	4.08m	角度	上180° 下0° 90°	方向	北0° 西270° 東90° 南180°	地盤勾配	鉛直90° 水平0°	使用機種	試錐機	YBM－05	ハンマー落下用具	－
総掘進長	2.50m								エンジン	－	ポンプ	カノーV5

標尺 (m)	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日
1	3.08	1.00	1.00		盛土（じゃり混じり細砂）	暗灰			0.1m迄コンクリート。0.30mを砕石。細砂を主体とし、シルト分を混入。礫、コンクリート殻、レンガ片を所々に混入。	8/30 1.59
	2.28	0.80	1.80		盛土（じゃり混じり粘性土）	暗灰			粘土を主体とし、砂分・シルト分を不規則に混入。礫、コンクリート殻・レンガ片を所々に混入。	
2	1.58	0.70	2.50		埋土（じゃり混じりシル質細砂）	暗灰			細砂主体。多量のシルト分を全体に混入。礫、貝殻片・腐植物を所々に混入。	
3										
4										

標準貫入試験 深度 (m)	10cmごとの打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 (cm)	N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 標高 (m)	試験名および結果	試料採取 標高 (m)	試料番号	採取方法	室内試験（ ）	掘進月日
		1.58				9/12
		1.41				
		1.58				